様式1(介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書)

令和 元 年 7 月 16日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者) 〒300-0504 住所 茨城県稲敷市江戸崎甲2000-27

事業者名 はんどぷらす工房 担当者所属 代表 担当者名 大谷 二美 電話番号 090-7408-1259 電子メールアドレス handpluskoubou@gmail.com

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と** 開発企業の意見交換実施事業」「試作機器へのアドバイス支援事業」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

- 1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書 (別紙)
- 2. 会社概要(任意様式)
- 3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類(任意様式)
 - ※)実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書(別紙)」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。 従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類 (いずれかに〇印を記入してください。)

| 1 | . 介護現場と開発企業の意見交換実施事業 | |
|---|----------------------|---|
| 2 | . 試作機器へのアドバイス支援事業 | 0 |

2. 依頼者(企業)の概要

| 企業名 | はんどぷらす工房 | | |
|--------------------|---------------------------------|--------------------------------|--|
| 担当者名 | 大谷二美 (おおがい つぐみ) | | |
| | 住所 | 〒300-0504 茨城県稲敷市江戸崎甲2000-27 | |
| 担当者連絡先 | 電話 | 090-7408-1259 | |
| | 電子メールアドレス | handpluskoubou@gmail.com | |
| 主たる業種 | トイレ介助がしやすい失禁パンツ「おむパンツ」の開発・製造・販売 | | |
| 主要な製品 「おむパンツ」 | | | |
| 希望する施設等の 種類や職種等 | 介護施設等 医療施設等 障害者支援施設 | | |
| その他 | | | |

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要 (可能な限り詳しく記入してください。)

| | O. 当成版版の開ルコンピン「人の時間で機能でいる。) | | | | | |
|-------------------------------------|---|-----------|--|--|--|--|
| 機器の名称(仮称) | トイレ介助がしやすい失禁パンツ『おむパンツ』 | | | | | |
| | 試作機器の有無 | 1. 有 2. 無 | | | | |
| | 機器の目的及び特徴 | | | | | |
| | 特徴・他との違いは ①パンツをはいたまま排泄できること ②ズボンや靴を脱がさないで交換できること | | | | | |
| 試作機器の有無及び機器のコンセプト(試作機器あれば 写真を添付) | 目的は、 「おむパンツ」は、トイレ介助する人の介護労力の軽減と、介助される人の自立支援・ | | | | | |
| 子兵で旅り | ①介護労力の軽減②パンツの仕組み・使い方が画期的③自立支援④QOLの保持⑤経済的⑥社会的 | | | | | |

① 想定する使用者

主に使ってもらいたい方と介助している方

- 要支援1~要介護2位の方
- 便意はあるが、尿はたまに漏れる方
- 徘徊している方
- 片麻痺の方
- 昼は失禁パンツ→夜はおむつの方
- 在宅介護やデイサービス等の方
- 尿道留置カテーテル使用中の方
- 尿道留置カテーテルの抜去後、排尿自立指導の対象者
- トリプルダブリュージャパン社「D-free」(排尿予測デバイス)を使用中の方

② 想定する使用方法

おむパンツに、着用する方の尿漏れ量に合う尿取りパットを付けてもらい 着用する

③ 想定する使用場面

トイレ介助時やベッドでの排泄介助時



想定する使用者及 び使用方法、使用場 面









(開発状況)

2018年にマーケティング会(茨城県よろず支援主催)により、「おむパンツ」のアンケート調査し、需要があることを確認した。

2019年7月 縫製工場に、サンプルを依頼。2回目のサンプルを受け取り後、改良必要なところがありパターンや材料を相談中です。

現在の開発状況と 主な課題

(課題)

面ファスナーの大きさや材質・接着力を適切にすること サイズ感を対象者に適切にすること 安全面の確認(褥瘡など)

特にアドバイス(意 見交換)を希望して いる事項

- 面ファスナーの事
- ・「おむパンツ」を安全に便利に使えるか
- 使い方は分かりやすいか
- ・実際に商品になるパターンやサイズで使用者に違和感や不具合はないか
- ・おむパンツに使用する材料や縫製の耐久性は充分か
- 洗濯や消毒等の耐久性

上記のアドバイスを希望します。

その他、感じたことや小さな事でも良いので教えていただきたいです。

その他

「おむパンツ」は、

特許 取得済 (第6050541号)

商標 登録済 (第5921152号) です。

知財ポータルサイト 茨城県支援事例として はんどぷらす工房・おむパンツが掲載されています

https://chizai-portal.inpit.go.jp/supportcase/2018/08/post-714.html

(注)必要に応じて記載欄を増やしてください。





立位でも臥位でも、尿とりパッドだけ の交換もスムーズ



- ・トイレ介助の時、前と後ろにペタンとつく ことで、便器に入りません
- この形になり、パンツを下ろさないことで、 足が広がりやすく、姿勢を保ちやすい
- ・ウエスト部がついたまま排泄するので、パンツを引っ張り上げずにすむ

おむパンツの特徴

いろんな形になることで、その場に応じた介助が可能

- ・立位と臥位
- ・パンツとオムツ



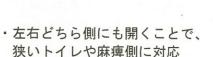
両サイドと股間部が、着脱可能

・着脱可能な部位は、対が分かるように色分けしています



オムツの形にもなります





このように開くことで、ズボンや靴を 脱がずに交換可能



おむパンツと他との違い

☆パンツをはいたまま排泄できること

(股間部の接合部をはずす。パンツを上げ下げしないで済む)

☆ズボンや靴を脱がないで交換できること

トイレ介助もしやすく、自立支援のことも考えた形です。

尿とりパッドも交換しやすいです。臥位での交換もしやすいです。

乳幼児・病人・高齢者など排泄介助が必要な方に便利です

主に使ってもらいたい方

- 1、 要支援1~要介護度2 位の方
- 2、 便意はあるが、尿はたまに漏れる方
- 3、 徘徊している方

(自分でトイレに行くがパンツが汚れて交換の可能性があるため)

4、 片麻痺の方

(体調や都合によりトイレの時やベッドでの交換の時があるため)

5、 昼は失禁パンツ→夜はオムツの方

(ベッドでも交換しやすいので)

- 6、 在宅介護やデイサービス等の方
- 7、 尿道留置カテーテル使用中の方

(尿漏れチェック時簡単。カテーテルのラインの流れを邪魔しない)

8、 尿道留置カテーテルの抜去後 排尿自立指導の対象者

(診療報酬改定で排尿自立指導料が得られ、排尿自立訓練の重要度が増すと思われる

9、 トリプルダブリュージャパン社「Dfree」(排泄予測デバイス)使用している

(パンツを下げないので、器具が引っかからない利点がある)

「おむパンツ」は、 トイレ介助する人のラクと はく人の自立支援・QOLの維持を応援します!!

①排泄介助の手間と時間の軽減

- ・交換が必要な時、ズボンや靴を脱がさずに交換できます
- ・状況や状態にあわせて、立位でも臥位でも交換しやすいです
- ・尿取りパッドが濡れているかチェックしやすいです

②自立支援

自分でトイレに行きたい時は、パンツの使い方ができます

③QOL (生活の質) の維持

- ・オムツではなく、パンツを履いていることで自尊心が保たれます
- ・トイレ介助や交換しやすくなることで、自尿を促すことができ、 介護される人の自尊心も保たれます
- ・外出先でも交換しやすいです

④パンツの仕組みと使い方が画期的

股間部の接合部をはずし、前後にペタンとつけられることでパンツを下ろさないで 便器に座れます。パンツを引っ張りあげるのが大変な方に便利です。また、足を広げられ るので姿勢を安定しやすくなります

⑤経済的

紙パンツよりも、 「おむパンツ」+尿取りパッドの方がコストカットにつながります

⑥社会的

紙パンツから尿取りパッドにすることでゴミが減り、 資源を大切にすることにつながります。

会社概要

| 社名 | はんどぷらす工房 |
|------|---|
| 所在地 | 〒300-0504 茨城県稲敷市江戸崎甲 2000-27 |
| 代表者名 | 大谷 二美 |
| 設立 | 2017 年 |
| 電話 | 090-7408-1259 |
| メール | handpluskoubou@gmail.com |
| 事業内容 | 主に、「おむパンツ」の開発・製造・販売 |
| 沿革 | 2016年 特許 第6050541号取得 2017年 はんどぷらす工房開業(個人事業主) 「おむパンツ」商標登録 2018年 マーケティング会にてアンケート調査実施 (茨城県よろず支援主催) 2019年「第52回 なるほど展」にて特賞受賞 (婦人発明協会主催) |